

出前授業

「先を走る」が、ミタニ建設工業（高知市）の三谷剛平社長の信条だ。持続可能な開発目標（SDGs）への取り組みも高知県内で最初に始めたという。

同社は建築や道路工事を手がける建設会社。高知県が主な拠点で従業員は180人。

他社に先行

これまでに『SDGsの絵本』を制作し、県内の小学校193校に寄贈した。SDGsを教えてほしいと小学校から依頼されることもあり、出前授業では子どもたちに「SDGs行動宣言」を書いてもらっている。

日本を変える

17Goals

▽ 99 ▲

ミタニ建設工業



- ①社員の「なりたい人」をまとめたビジョン
- ②SDGs行動宣言に自身のゴールを記載した三谷社長



三谷社長は「社員のやりたいことをサポートする」と思いを語る。社員のビジョン実現が、ミタニ建設工業の持続可能性向上にもつながる。

「行動宣言」でやりがい向上

掲載した。

これまでも健康経営

や事業継続計画（BCP）策定で県内企業の

がレベルアップすると業の教材であるSDGという。「新しいモノへの感度を高く持ち、走り切ってきた。新しいテーマを実践する」とが、先行者利益を獲得するコツだ。

社員思い

社内でもSDGs浸透に取り組む。出前授業。掘り下げる」（同）こ望を一枚の絵にまとめでおり、音楽や野球を楽しむ社員の姿も描かれている。